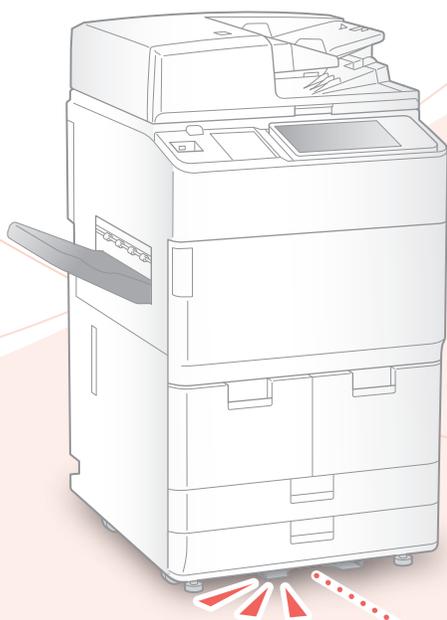


Canon

imageRUNNER ADVANCE

6575 / 6565 6555

お困りごと 解決ガイド



ここにしまってください。

お困りごとはなんですか？

ご使用前に必ず「安全にお使いいただくために」をお読みください。➡ 37ページ

※「電子マニュアル」もあわせてお読みください。

お読みになった後は

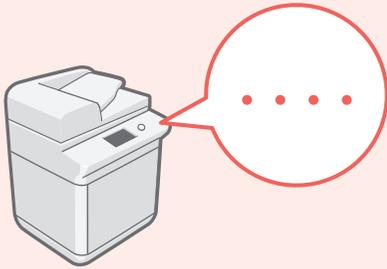
本書は将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

目次

お困りごとはなんですか？

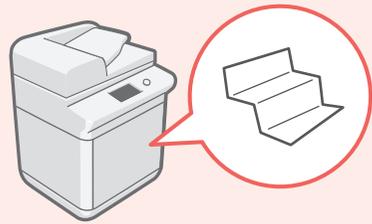
目次からお困りごとを探し、対処方法を確認してください。

本機が**動作しない** ➔P.4



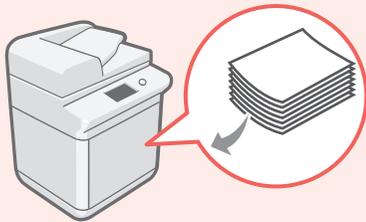
- まずここを確認してください 4
- パソコンの操作に反応しない 5

用紙が**つまる** ➔P.14



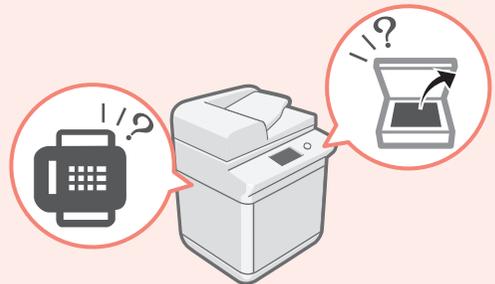
- 用紙がつまった 14
- ひんぱんに用紙がつまる 15

用紙の**セット方法** ➔P.6 を知りたい

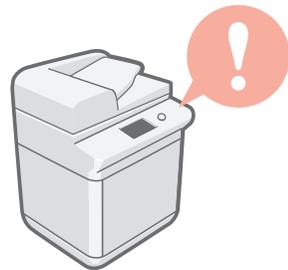


- ペーパーデッキにセットしたい 6
- 給紙カセットにセットしたい 6
- 手差しトレイにセットしたい 8
- オプションのインサーターに
セットしたい 9
- ロゴ付きの用紙をセットしたい 9
- はがきをセットしたい 10
- インデックス紙をセットしたい 11
- 裏紙をセットしたい 9

スキャン/ ファクスが**うまくいかない** ➔P.20

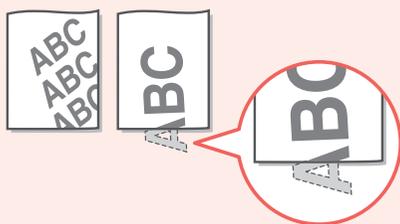


- 「スキャンして送信」でサーバーに
原稿を送れない 20
- スキャン/ファクスを中止したい 20
- スキャン文書をメール送信できない 21
- ファクスが送信・転送できない 22
- ファクスが受信できない 23



きれいに印刷できない

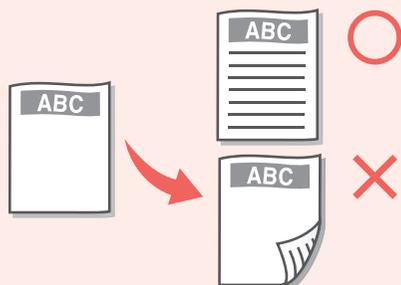
➔ P.12



- 印刷画像がずれる／
 斜めになる／曲がる…………… 12
 画像にムラがある・かすれる …… 12
 黒いすじがつく …………… 13
 裏写りする …………… 13

用紙のセットや設定がうまくいかない

➔ P.16



- 用紙が給紙されない…………… 16
 「用紙がありません。」と表示される …… 17
 意図した面に印刷されない …… 18
 思った通りのサイズで印刷されない …… 18
 両面印刷で裏表の向きが合わない…………… 19

➔ コピー／プリントを中止したい P.24

➔ プリンタードライバーのインストール方法がわからない P.25

➔ 消耗品を交換したい P.26

➔ エラー画面が表示される P.28

➔ イラストさくいん P.30

➔ 付録 P.34

- 次のような原稿は読めません …… 34
 設置場所のご注意 …… 34
 取り扱い上のご注意 …… 35
 設置スペースについて …… 36
 安全にお使いいただくために …… 37
 規制について …… 39
 資源再利用のお願い…………… 41
 本書について…………… 41

➔ もっと詳しく知りたいときは? P.43

- 電子マニュアルで調べましょう! …… 43
 本書の項目に検索番号がついていたら …… 43

本機が動作しない

まずここを確認してください

確認! ①

タッチパネルディスプレイにメッセージが表示されていませんか?

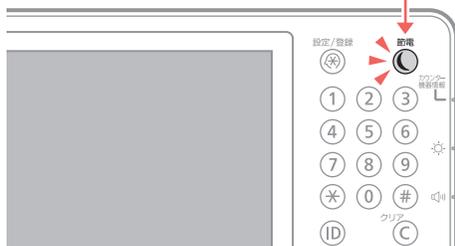


📄 メッセージが表示されたら ➡ P.28

確認! ②

🔆 が点灯していませんか?

押して、スリープ状態を解除してください。



確認! ③

主電源ランプが消灯していませんか?

電源を入れても点灯しない場合は、電源プラグやブレーカーを確認してください。



ブレーカーの場所 ➡ 電子マニュアル

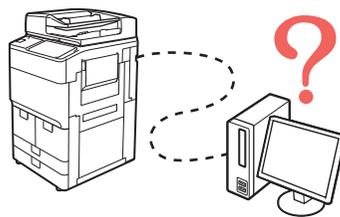
0U7J-01F 🔍 検索

📖 検索番号の使いかた ➡ P.43

確認! ④

パソコンに正しく接続されていますか?

ネットワーク接続を確認してください。



ネットワーク環境を設定する ➡ 電子マニュアル

0U7J-00F 🔍 検索

📖 検索番号の使いかた ➡ P.43

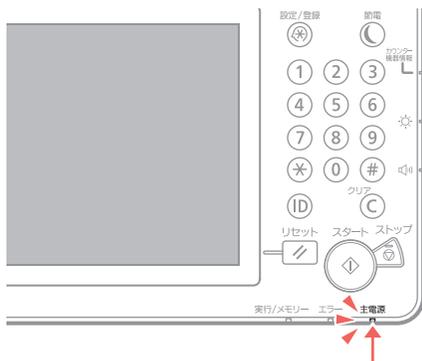
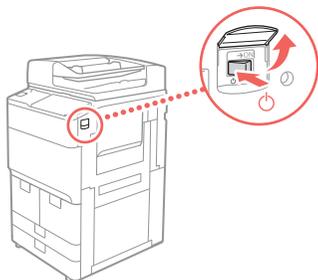
パソコンの操作に反応しない

確認! 1

本機を再起動してください

① 電源スイッチを押して、電源を切る

❗ 電源を切ると、待機中のデータは消去されますのでご注意ください。



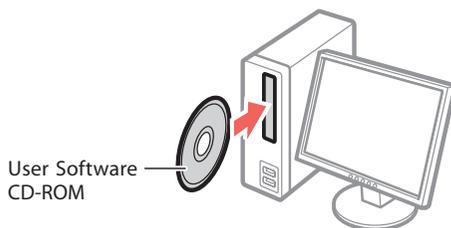
② 主電源ランプが消灯したことを確認する

③ 10秒以上待って再び電源スイッチを押す

確認! 2

ドライバーは正しくインストールされていますか？

ドライバーをインストールしなおしてください。



💡 詳しく知りたいときは ➡ P.25

確認! 3

IPアドレスは正しいですか？

IPアドレスの設定を確認し、正しくない場合は設定しなおしてください。

設定ナビ ➡ 電子マニュアル

OU7J-ORK

🔍 検索

📖 検索番号の使いかた ➡ P.43

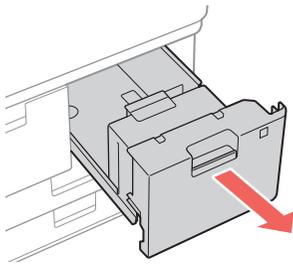
用紙のセット方法を知りたい

ペーパーデッキにセットしたい

❗ A4、B5、またはLTR（レター）のうち、あらかじめ設定された1種類のサイズをセットできます。

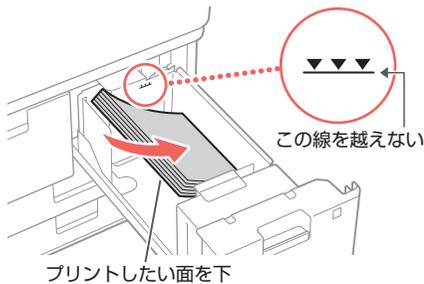
💡 オプションの外付けデッキにセットする場合
➡ 電子マニュアル

1

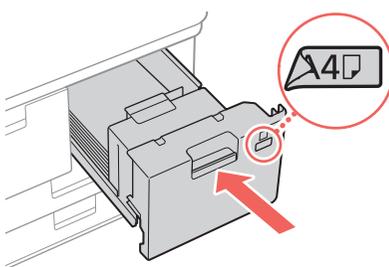


2

用紙をよくさばいてからセットする



3



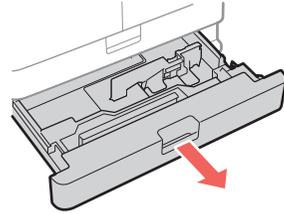
最初に用紙をセットしたときは、用紙サイズラベルを貼ってください。

❗ 種類の違う用紙と交換したときは、必ず用紙種類を変更してください。

詳しく知りたいときは ➡ P.7 手順5以降

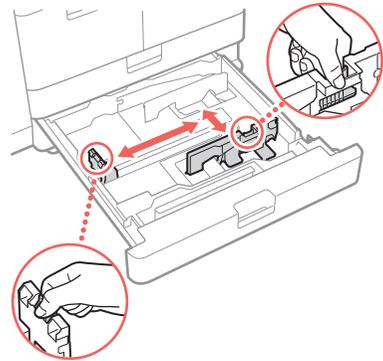
給紙カセットにセットしたい

1



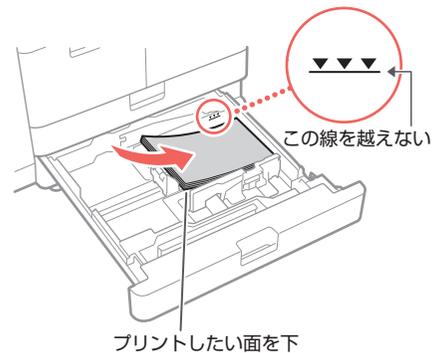
2

用紙ガイドを調整する



3

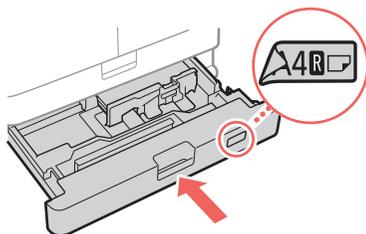
用紙をよくさばいてからセットする



用紙のセット方向

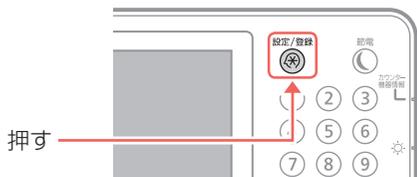


4



最初に用紙をセットしたときは、用紙サイズラベルを貼ってください。

5



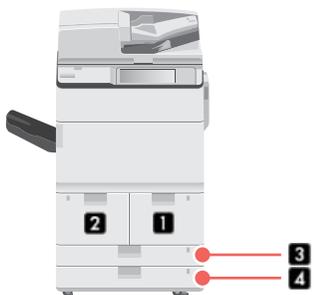
6

タッチパネルディスプレイで[環境設定] ▶ [用紙設定] ▶ [用紙の設定]を押す

7



給紙部
を選ぶ



①～④以外の給紙部はオプションです。

詳しく知りたいときは

電子マニュアル

8



① 用紙サイズを確認

⚠ 用紙サイズがセットした用紙と異なっていたら、ガイドの位置を調整してください。

② [OK]を押す

■ 違う種類の用紙と交換するときは
手順8の画面で、用紙種類を変更してください。

① [設定]を押す

② 用紙種類
を選ぶ



⚠ 必ず [詳細設定へ] を押して坪量を確認してください。

③ [OK]を押す

定形サイズ以外の用紙をセットした
ときは

手で用紙サイズを設定します。

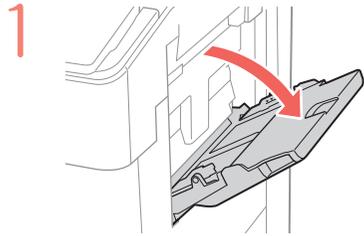
定形外サイズの用紙をセットした
場合 電子マニュアル

0U7J-02A

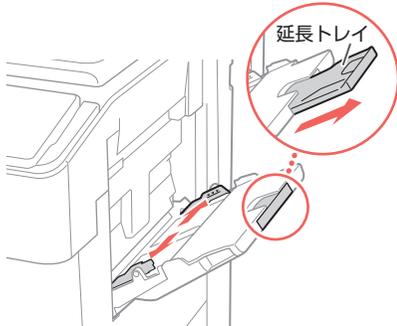
検索

用紙のセット方法を知りたい

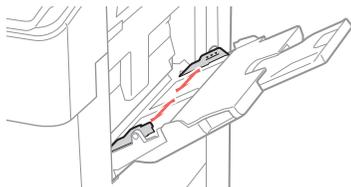
手差しトレイにセットしたい



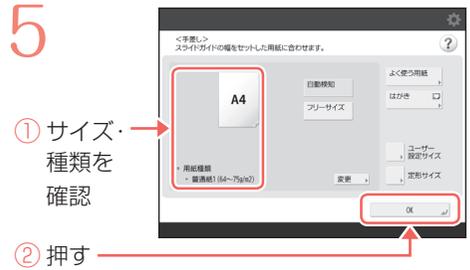
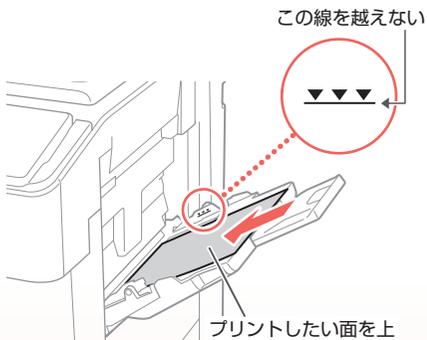
2 用紙ガイドを広げる



3 用紙サイズに合わせる



4 よくさばいてから、用紙をセットする



■ サイズや種類がセットした用紙と異なる場合は

手順5の画面で、手動で設定を変更します。



3 [用紙種類] の [変更] を押す



定形サイズ以外の用紙をセットしたときは

手で用紙サイズを設定します。

定形外サイズの用紙をセットした場合 電子マニュアル

0U7J-02C

検索



検索番号の使いかた P.43

印刷済み用紙のウラ面に印刷するとき

- ① プリントしたい面を上にして手差しトレイにセットする
- ② [用紙種類]の選択画面で[両面2面目]を押す



手差しトレイにのみセットできます。



本機で印刷した用紙のみ使用できます。

オプションのインサーターにセットしたい

セット方法については、電子マニュアルをご覧ください。

ペーパーフォールディングインサーターユニット・J1 電子マニュアル

0U7J-0LU

検索



検索番号の使いかた P.43

ロゴ付きの用紙をセットしたい

下表を参考に正しい向きにセットしてください。

例) 用紙サイズ：A4

置きかた		印刷結果
ペーパーデッキ* / 給紙カセット	手差しトレイ	
<p>用紙</p> <p>ロゴ</p> <p>給紙カセット</p>	<p>手差しトレイ</p>	
<p>* ペーパーデッキにはセットできません。</p>		
<p>* ペーパーデッキにはセットできません。</p>		



用紙セットの基本操作

ペーパーデッキ / 給紙カセットの場合 P.6

手差しトレイの場合 P.8

オプションの場合 電子マニュアル

用紙のセット方法を知りたい

はがきをセットしたい

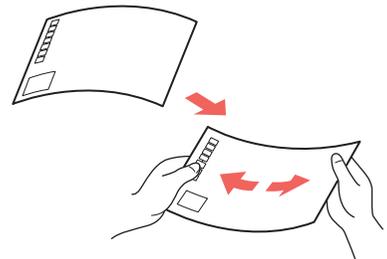
- ❗ 手差しトレイ、およびオプションのPODデッキライト (往復はがき、および4面はがきに対応) にセットできます。
- ・インクジェット用の郵便はがきは使用できません。
- ・プリントしたい面を上にしてセットします。セットする向きは下の表をご覧ください。

	通信面 (往復はがきは往信面)	宛名面 (往復はがきは返信面)
はがき		
往復はがき		
4面はがき		

はがきをセットしたい

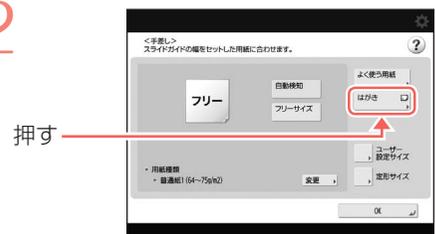
📌 オプションのPODデッキライトにセットする場合
➡ 電子マニュアル

1 はがきのカールを取り、セットする



📌 手差しトレイの基本操作 ➡ P.8

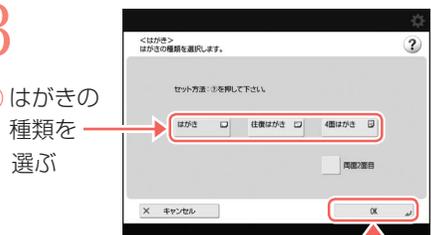
2



3

① はがきの種類を選ぶ

② 押す



📌 印刷済みのはがきの裏面に印刷する場合は、[両面2面目]を押します。

4 [OK] を押す

インデックス紙をセットしたい

! 給紙カセット、オプションのPODデッキライト、およびオプションのインサーターにセットできます。

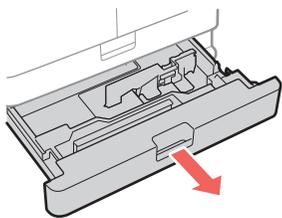
A PODデッキライトにセットする場合

➡ 電子マニュアル

インサーターにセットする場合

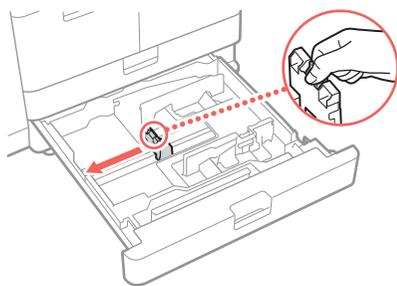
➡ 電子マニュアル

1



2

用紙ガイドを左端まで移動する

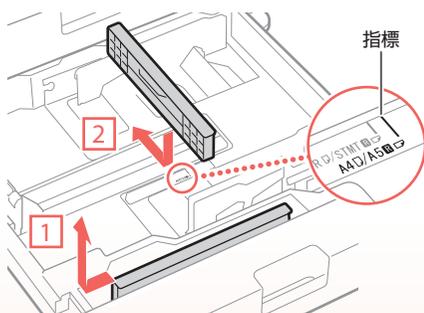


3

インデックス紙専用ガイドをセットする

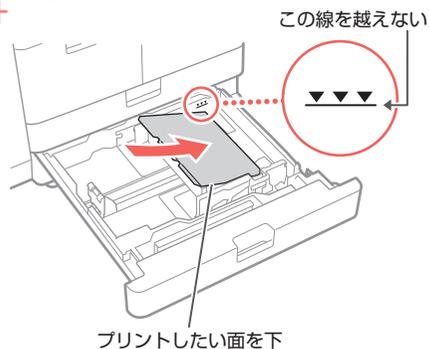
1 インデックス紙専用ガイドを取り外す

2 A4の指標に合わせて取り付ける



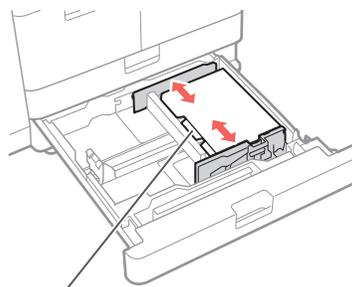
4

用紙を入れる



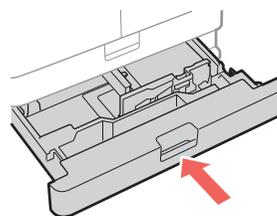
5

ガイドを用紙に合わせる



インデックスが左側になるようにセットする

6



7

必要に応じて用紙のサイズと種類を設定する
用紙の設定を変更する ➡ P.7 手順5以降

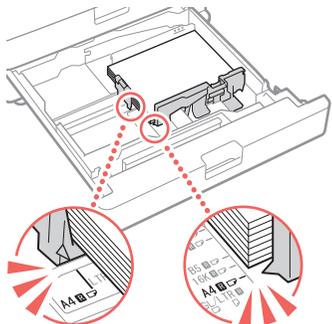
きれいに印刷できない



印刷画像がずれる／斜めになる／曲がる

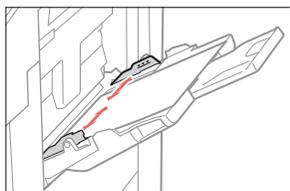
確認!

ガイドがずれていませんか?



ぴったり合わせる

手差しトレイの場合



画像にムラがある・かすれる

確認! ①

用紙が湿っていませんか?

湿っていない用紙と交換してください。

確認! ②

階調や濃度は適切ですか?

階調補正を行ってください。

① 押す



② タッチパネルディスプレイで[調整/メンテナンス] ▶ [画質調整] ▶ [自動階調補正]を押す

画面の指示に従って、自動階調補正を行ってください。

詳しく知りたいときは、電子マニュアルをご覧ください。

階調を補正する ➔ 電子マニュアル

0U7J-0J3

検索



検索番号の使いかた ➔ P.43

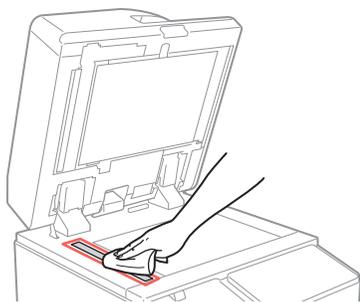


黒いすじがつく

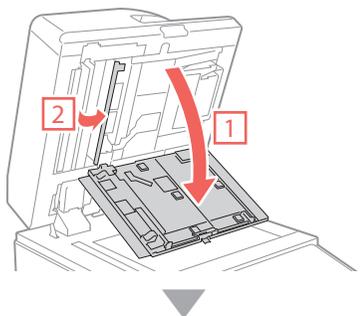
確認!

原稿読み取りエリアが汚れていませんか？

- ① 電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
- ② フィーダーを開き、付属のガラス清掃シートで下側の原稿読み取りエリアを拭く



- ③ カバーを開き、上側の原稿読み取りエリアを拭く



- ④ カバーを元に戻し、電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れる



裏写りする

確認!

背景の濃度は適切ですか？

背景濃度を薄く設定してください。

- ① 押す
- ② タッチパネルディスプレイでファンクションを選ぶ
- ③ [その他の機能]を押す

例) ファクス



- ④ 押す
- ⑤ 押す

⚠ 手動で調整するときは、[調整]を押して [-][+]で背景濃度を調整 ▶ [OK]を押します。

- ⑥ [OK]を押す

用紙がつまる

用紙がつまった

紙づまりが起きると、タッチパネルディスプレイに次のような画面が表示されます。画面の指示に従って、つまった紙を取り除いてください。



複数の手順があるときは、このボタンを押して前後の手順を見ることができます。

つまった用紙をすべて取り除き、本体のカバーやカセットがすべて正しく閉じられたら、この画面は消えます。

画面を見ても対処方法がわからないときは
電子マニュアルで対処方法を確認してください。

紙がつまったら 電子マニュアル

0U7J-0JH

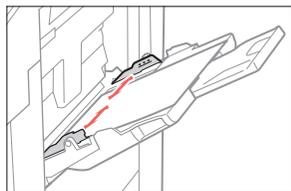
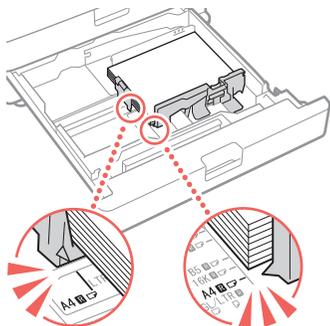
検索

検索番号の使いかた P.43

ひんぱんに用紙がつまる

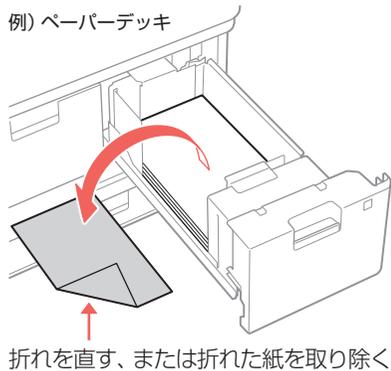
確認! ①

ガイドがずれていませんか?



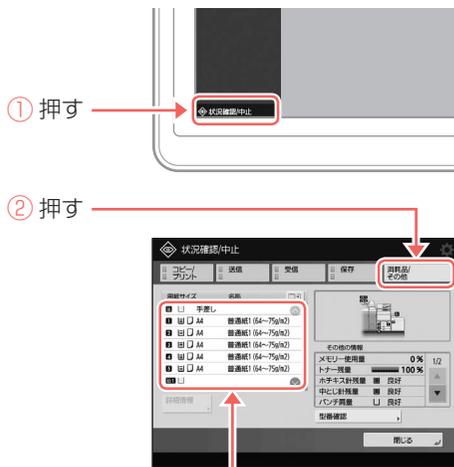
確認! ②

用紙が折れていませんか?



確認! ③

用紙種類は正しいですか?



③ セットされた用紙と異なる場合は、用紙種類を変更する

ペーパーデッキ/給紙力セットの場合 ➡ P.6

手差しトレイの場合 ➡ P.8

オプションの場合 ➡ 電子マニュアル

確認! ④

紙片が残っていませんか?

つまった用紙を取り除いたときに、本体内に紙片が残った可能性があります。もう一度、用紙がつまっていた箇所を開き、紙片があれば取り除いてください（用紙を取り除くときは無理に引っ張らないでください）。

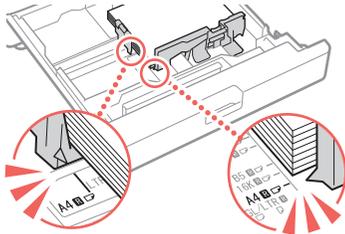
用紙のセットや設定がうまくいかない

用紙が給紙されない

確認! ①

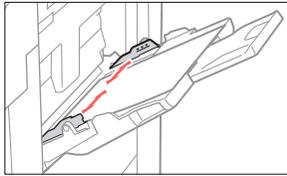
用紙が正しくセットされていますか？
給紙部を開き、以下を確認してください。

● ガイドがずれていませんか？



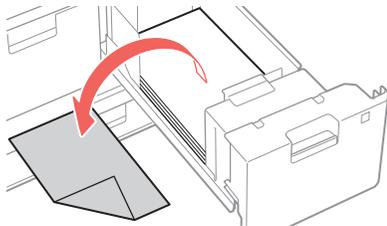
ぴったり合わせる

手差しトレイ
の場合



● 用紙が折れていませんか？

折れを直す、または折れた紙を取り除いてください。



● 用紙がくっついていませんか？

よくさばいてからセットしてください。

● 給紙部に適した用紙が入っていますか？

用紙について ➔ [電子マニュアル](#)

0U7J-OKS

検索

検索番号の使いかた ➔ [P.43](#)

● 用紙を入れすぎていませんか？

用紙の積載可能枚数 ➔ [電子マニュアル](#)

0U7J-OKS

検索

検索番号の使いかた ➔ [P.43](#)

● 用紙が混在していませんか？

サイズや種類が異なる用紙を一つの給紙部にセットすることはできません。

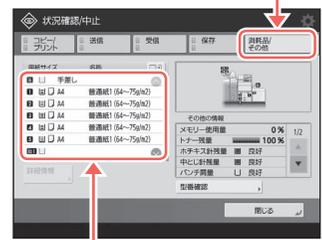
確認! ②

用紙種類は正しいですか？

① 押す



② 押す



③ セットされた用紙と異なる場合は、用紙種類を変更する

ペーパーデッキ/給紙力セットの場合 ➔ [P.6](#)

手差しトレイの場合 ➔ [P.8](#)

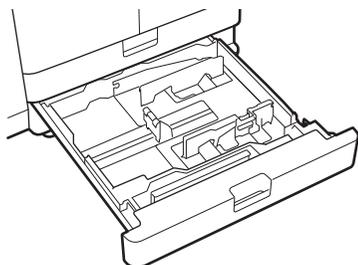
オプションの場合 ➔ [電子マニュアル](#)



「用紙がありません。」と表示される

確認! ①

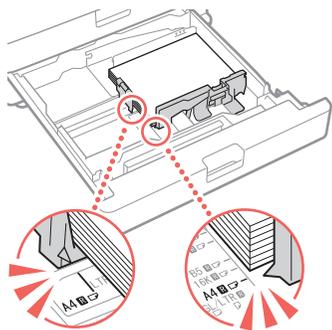
用紙がなくなっていないですか？



用紙が入っていない場合は補充する

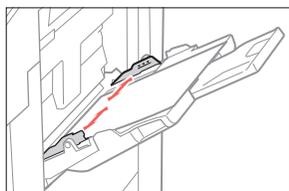
確認! ②

ガイドがずれていませんか？



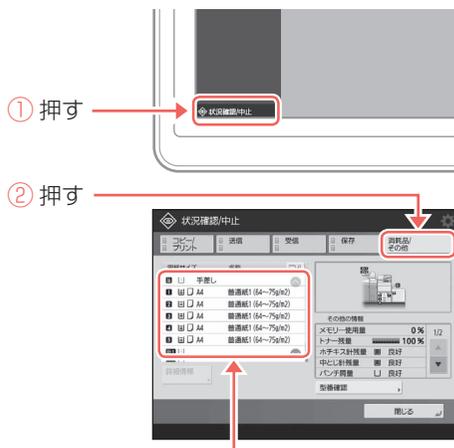
ぴったり合わせる

手差しトレイの場合



確認! ③

用紙種類は正しいですか？



③ セットされた用紙と異なる場合は、用紙種類を変更する

ペーパーデッキ/給紙カセットの場合 ➡ P.6

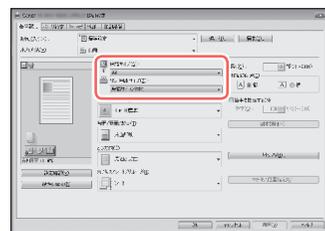
手差しトレイの場合 ➡ P.8

オプションの場合 ➡ 電子マニュアル

確認! ④

原稿サイズとセットされている用紙のサイズが違っていませんか？

① プリンタードライバーの [印刷設定] 画面で原稿サイズを確認する



② 原稿と同じサイズの用紙をセットする

原稿サイズと異なる用紙に印刷するときは、[出力用紙サイズ]を印刷する用紙サイズに設定してください。

「用紙がありません。」と表示される

用紙のセットや設定がうまくいかない



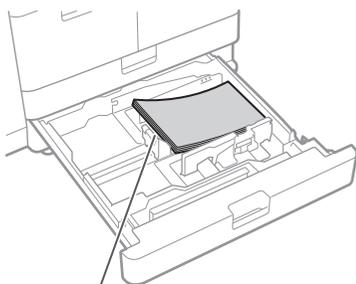
意図した面に印刷されない

確認!

用紙が逆向きになっていませんか？

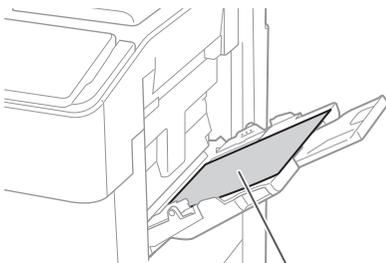
- ① 用紙の向きや表裏を確認する

ペーパーデッキ／給紙カセットの場合



プリントしたい面を下

手差しトレイの場合



プリントしたい面を上



オプションの場合

➔ [電子マニュアル](#)

- ② 逆になっていればセットしなおす



思った通りのサイズで印刷されない

確認!

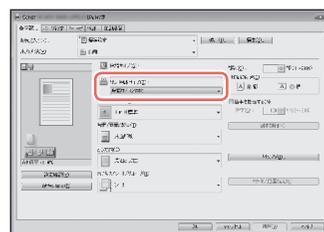
原稿サイズとセットされている用紙のサイズが違っていませんか？

- ① 印刷したいサイズの紙と交換する



セット中の用紙に印刷するときは、手順①は行わないでください。

- ② プリンタードライバーの[出力用紙サイズ]を、印刷する用紙サイズに変更する



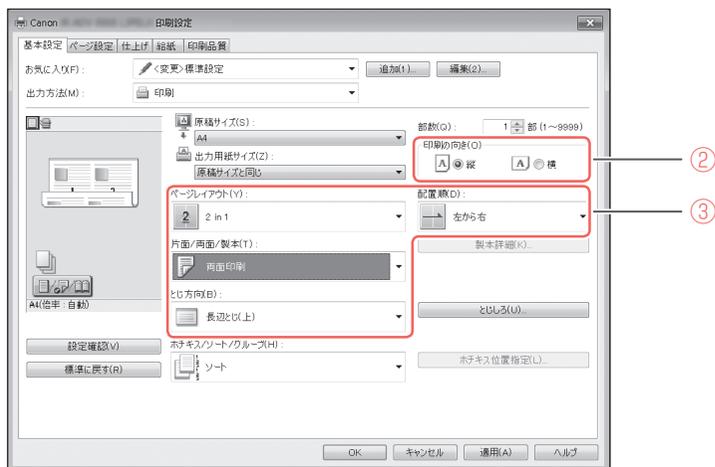


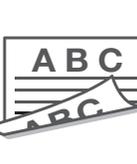
両面印刷で裏表の向きが合わない

確認!

両面印刷の設定は正しいですか？

- ① アプリケーションの印刷設定画面で、原稿の向きを選ぶ
 - ② ドライバーの[印刷設定]画面で、①と同じ向きに[印刷の向き]を設定する
 - ③ プリントイメージを見ながら、[ページレイアウト] ▶ [配置順] ▶ [片面/両面/製本] ▶ [とじ方向]の順に設定する
-  [配置順]は[ページレイアウト]を[2in1]以上に設定したとき表示されます。



		印刷の向き	
		縦	横
とじ方向	短辺とじ		
	長辺とじ		

スキャン/ファクスがうまくいかない

「スキャンして送信」でサーバーに原稿を送れない

確認!

パスワードなどサーバーの情報は正しいですか？

サーバー（パソコン）のログインパスワードなどを変更した場合は、アドレス帳やワンタッチボタンの登録内容も変更してください。



② タッチパネルディスプレイで[宛先/転送の設定] ▶ [宛先の登録]を押す

例) アドレス帳



⚠ 変更後に接続を確認するときは、[接続確認]を押します。

📖 詳しく知りたいときは

➡ P.21 「登録内容を変更するときは」

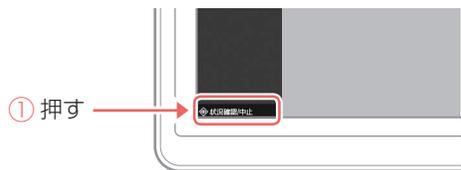
スキャン/ファクスを中止したい

■ 原稿の読み込みを中止する場合



⚠ 操作パネルの [停止] を押しても中止できません。

■ 原稿を読み込んだ後にデータの送信を中止する場合



④ 押す

⑤ [はい]を押す

スキャン文書を メール送信できない

確認! ①

宛先の情報は正しいですか？

アドレス帳やワンタッチボタンの登録内容を変更してください。

- ① タッチパネルディスプレイで  を押す
- ② [宛先/転送の設定] ▶ [宛先の登録]を押す

例) アドレス帳



- ⑤ 登録内容を変更
 - ⑥ 押す
-  詳しく知りたいときは
➡ 右記「登録内容を変更するときは」

確認! ②

SMTPサーバー、DNSサーバーの設定は正しいですか？

すべてのメール送信ができない場合は、SMTPサーバー、DNSサーバーを正しく設定してください。設定の方法は、電子マニュアルをご覧ください。

Eメール/ Iファクスの通信設定

➡ 電子マニュアル

0U7J-016

 検索

 検索番号の使いかた ➡ P.43

登録内容を変更するときは

アドレス帳やワンタッチボタンに登録済みの情報が誤っているときは、登録情報を編集し登録しなおしてください。

アドレス帳の編集

➡ 電子マニュアル

0U7J-035

 検索

ワンタッチボタンの編集

➡ 電子マニュアル

0U7J-037

 検索

 検索番号の使いかた ➡ P.43

スキャン/ファクスがうまくいかない

ファクスが送信・転送できない

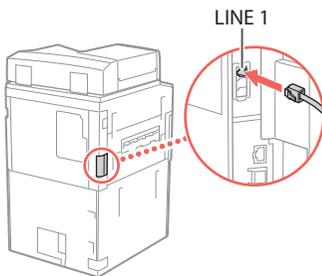
■ すべてのファクス送信ができない場合

電話回線が誤った場所に接続されていないか確認してください。

- ① 本機から宛先のファクスに電話をかける

電話回線の「ツ音（発信音）」が聞こえないときは

モジュラーケーブル（ファクス用の電話線）の抜け、または差し込み位置を間違えています。モジュラーケーブルを確認し、正しい位置に差し込んでください。



音声ガイダンスが流れてくる場合、または宛先のファクスに繋がらない（「ピーヒャラ音」が聞こえない）ときは

宛先、または回線業者で何らかの問題が起きている可能性があります。宛先に連絡してください。

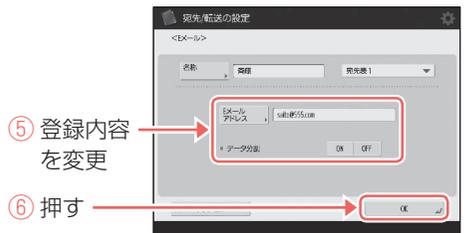
■ 転送できない場合

転送先のアドレス帳やワンタッチボタンの登録内容を確認し、誤っていたら変更してください。



- ② タッチパネルディスプレイで[宛先/転送の設定] ▶ [宛先の登録]を押す

例) アドレス帳



- ⑦ 詳しく知りたいときは

➡ P.23 「登録内容を変更するときは」

■ 光回線やIP電話回線をお使いの場合

回線品質によって通信エラーが起きることがあります。詳しくは、回線事業者へお問い合わせください。

送信速度を遅くしてみる

送信速度を遅くすると、通信エラーを軽減できる場合があります。

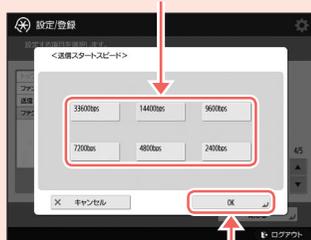
① 押す



② タッチパネルディスプレイで[ファンクション設定] ▶ [送信] ▶ [ファクス設定] ▶ を押す

③ [送信スタートスピード]を押す

④ 現在より遅いスピードを選ぶ



⑤ 押す

ファクスが受信できない

確認!

メモリーの空き容量は十分ですか？

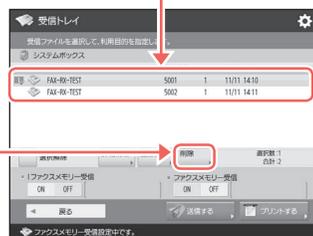
メモリー内の不要な文書を削除してください。

① 押す



② タッチパネルディスプレイで[受信トレイ] ▶ [システムボックス] ▶ [メモリー受信ボックス]を押す

③ 不要な文書を選ぶ



④ 押す

⑤ [はい]を押す

登録内容を変更するときは

アドレス帳やワンタッチボタンに登録済みの情報が誤っているときは、登録情報を編集し登録しなおしてください。

アドレス帳の編集

➡ 電子マニュアル

0U7J-035

🔍 検索

ワンタッチボタンの編集

➡ 電子マニュアル

0U7J-037

🔍 検索

📖 検索番号の使いかた ➡ P.43

コピー／プリントを中止したい

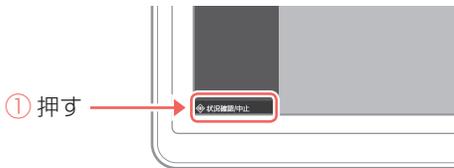
コピーを中止したい

■ 原稿の読み込みを中止する場合

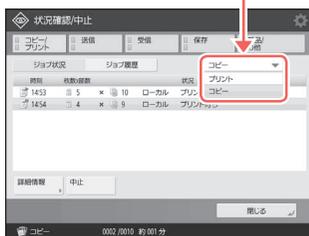


① 操作パネルの  を押しても中止できません。

■ 出力待ちのコピーを中止する場合



② クリック ▶ メニューから[コピー]を選ぶ



③ 中止するコピーを選ぶ

④ 押す



⑤ [[はい]を押す

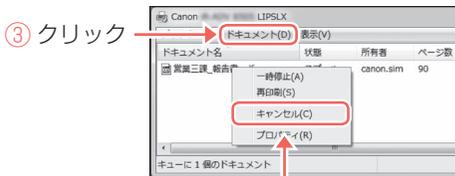
プリントを中止したい

■ Windowsの場合

① パソコンの画面でプリンターアイコンをダブルクリックする



② 中止するファイルを選ぶ



④ [キャンセル]を選ぶ

⑤ [[はい]をクリック

■ Macの場合

① パソコンの画面でDock上のプリンターアイコンをクリックする



② 中止するファイルを選ぶ

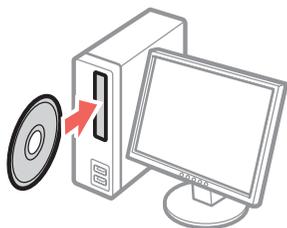
③ [削除]をクリック

プリンタードライバーのインストール方法がわからない

プリンタードライバーをインストールする

■ User Software CD-ROMを使う場合

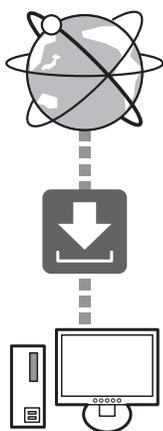
本機に付属のUser Software CD-ROMを使って、お使いのパソコンにプリンタードライバーを簡単にインストールできます。



 インストールについて詳しく知りたいときは、User Software CD-ROMに収録されているドライバーインストールガイドをご覧ください。

■ キヤノンホームページからダウンロードする場合

キヤノンホームページ (<http://www.canon.com/>) から、最新のプリンタードライバーをダウンロードできます。



 インストールについて詳しく知りたいときは、ドライバーインストールガイドをご覧ください。キヤノンホームページの同じ場所から、閲覧やダウンロードをすることができます。

最新のOSの対応状況について

キヤノンホームページ (<http://www.canon.com/>) でご確認ください。

■ 本機のプリンタードライバーがすでにインストールされている場合

お使いの環境によっては、古いドライバーをアンインストールしてから新しいドライバーをインストールする必要があります。アンインストールの方法は、ドライバーインストールガイドをご覧ください。

消耗品を交換したい

動画を見ながら交換する

消耗品の交換時期になると、タッチパネルディスプレイに交換を促す画面が表示されます。画面に従って消耗品を交換してください。

1

例) トナー容器



押す

💡 消耗品の状態により、直接手順2の画面が表示される場合もあります。

2

消耗品を用意する



型番を
確認*

* キヤノン純正品の型番です。最適な印刷品位のため、純正品のご使用をおすすめします。

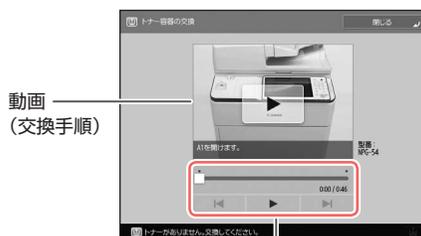
💡 消耗品一覧 → P.27

通常の画面で消耗品の型番を確認
するときは

- ① タッチパネルディスプレイで **◆** を押す
- ② [消耗品/その他] ▶ [型番確認] ▶ [OK] を押す

3

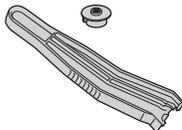
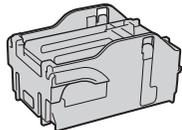
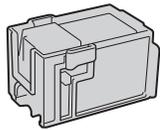
動画を参考に、消耗品を交換する



ボタンやバーで動画を操作する

💡 消耗品により、メッセージや画面の出かたは異なる場合があります。

消耗品一覧

種類	型番	オプション名	交換方法 動画を見ても交換方法が わからないときにご覧ください。
トナー容器 	Canon NPG-54 Black Toner (キヤノン NPG- 54 ブラック トナー) * * キヤノン純正トナー容器	—	トナー容器を交換する ➔ 電子マニュアル 0U7J-0HR 🔍 検索 📖! 検索番号の使いかた ➔ P.43
スタンプカートリッジ 	スタンプインク カートリッジ・C1	—	スタンプカートリッジを 交換する ➔ 電子マニュアル 0U7J-0HS 🔍 検索 📖! 検索番号の使いかた ➔ P.43
ホチキスの針 	ホチキスユニット針ケース ステイプル・X1	ステイプルフィニッシャー・V1 中綴じフィニッシャー・V1	ホチキスの針を交換する ➔ 電子マニュアル 0U7J-0HU 🔍 検索 📖! 検索番号の使いかた ➔ P.43
	中とじユニット針ケース ステイプル・Y1	中綴じフィニッシャー・V1	

- ! ・最適な印刷品位のため、キヤノン純正品のご使用をおすすめします。
- ・トナー容器を立てて保管しないでください。
 - ・トナー容器は直射日光の当たらない涼しい場所に保管してください。望ましい環境は、温度30°C以下、湿度80%以下です。

キヤノン純正の消耗品について

キヤノン純正のトナーやドラム、カートリッジなどの消耗品は、高品質の印刷をするための最新技術を使用しています。
本機の性能を最大限に引き出すため、キヤノン純正の消耗品のご使用をおすすめします。



エラー画面が表示される

エラーメッセージが表示される

読み込みやプリント中に何らかのエラーが生じたり、ネットワークの接続や設定に問題が起きたりすると、タッチパネルディスプレイやリモートUIにメッセージが表示されます。

タッチパネルディスプレイ



リモートUI



メッセージの意味と対処方法は、電子マニュアルをご覧ください。

メッセージが表示されたら → 電子マニュアル

0U7J-0K4

検索

検索番号の使いかた → P.43

「担当サービスに連絡…」と表示される

何らかのトラブルによって本機が正常に動作しなくなったときは、タッチパネルディスプレイに以下のような画面が表示されます。以下の対応を行ってください。



1 本機を再起動する

電源スイッチを押して電源を切り、主電源ランプが消えて10秒以上たってから、再度電源を入れます。

⚠ 電源を切ると、待機中のデータは消去されますのでご注意ください。

2 メッセージが消えない場合は、以下の手順で担当サービスに連絡する

① コード番号を控える

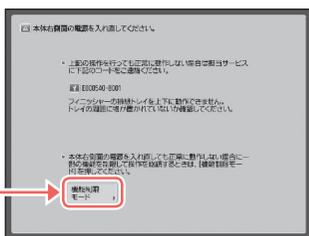


② 本機の電源を切り、電源プラグを抜く

③ 担当サービスに連絡する

■ [機能制限モード]ボタンが表示されたときは

トラブル解決前でも、機能を制限して本機を使うことができます。



① 押す

② [[はい]を押し、本機を再起動すると、機能制限モードになります。

トラブルが解決すると、画面左下のメッセージ「担当サービスに連絡」は消えます。

機能制限時に使用できる機能

➡ 電子マニュアル

0U7J-0K5

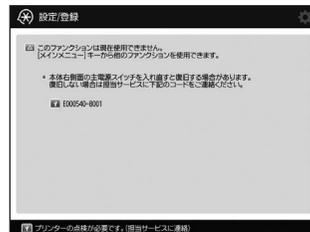
🔍 検索



検索番号の使いかた ➡ P.43



機能制限モード中に制限されている機能を選択すると、下の画面が表示されます。



タッチパネルディスプレイで🏠を押し、メインメニューに戻り、他の機能を選択してください。

イラストさくいん

本体の各部から名称と関連ページを探ることができます。

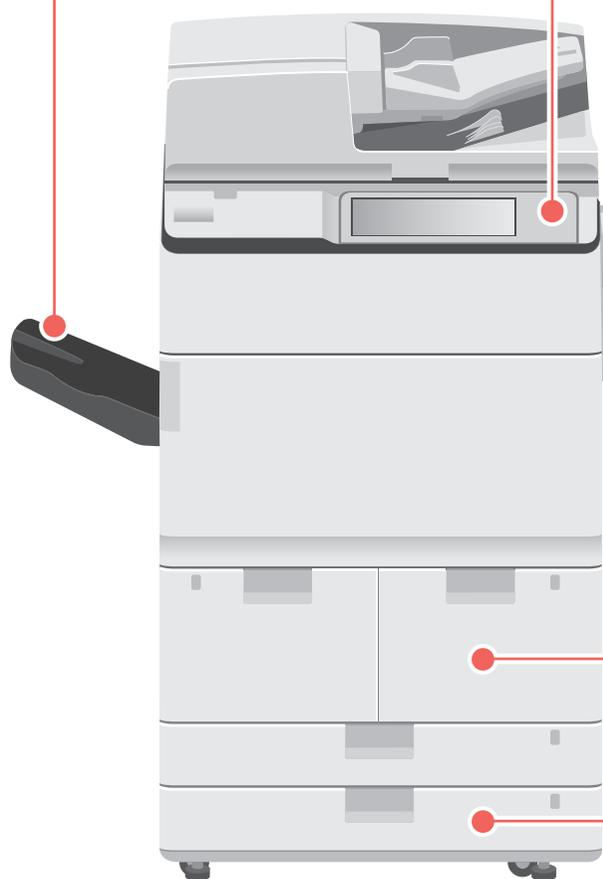
※ コピートレイ・R1 装着時を例にしています。

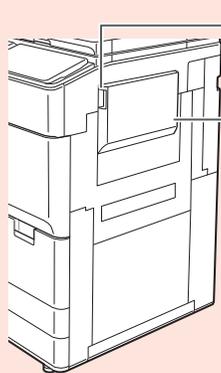
本体

本
体

コピートレイ・R1

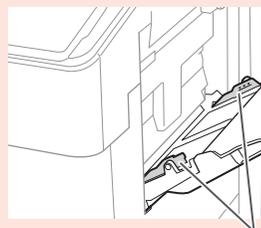
操作パネル (平面操作部) → P.32





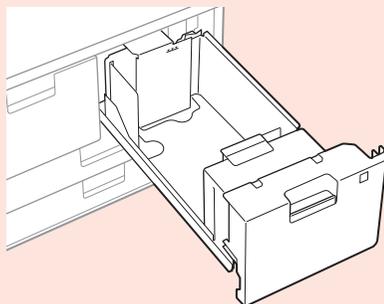
電源スイッチ → P.5

手差しトレイ → P.8

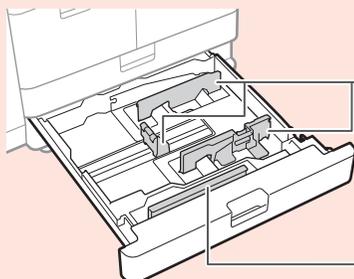


補助トレイ

用紙ガイド



ペーパーデッキ → P.6



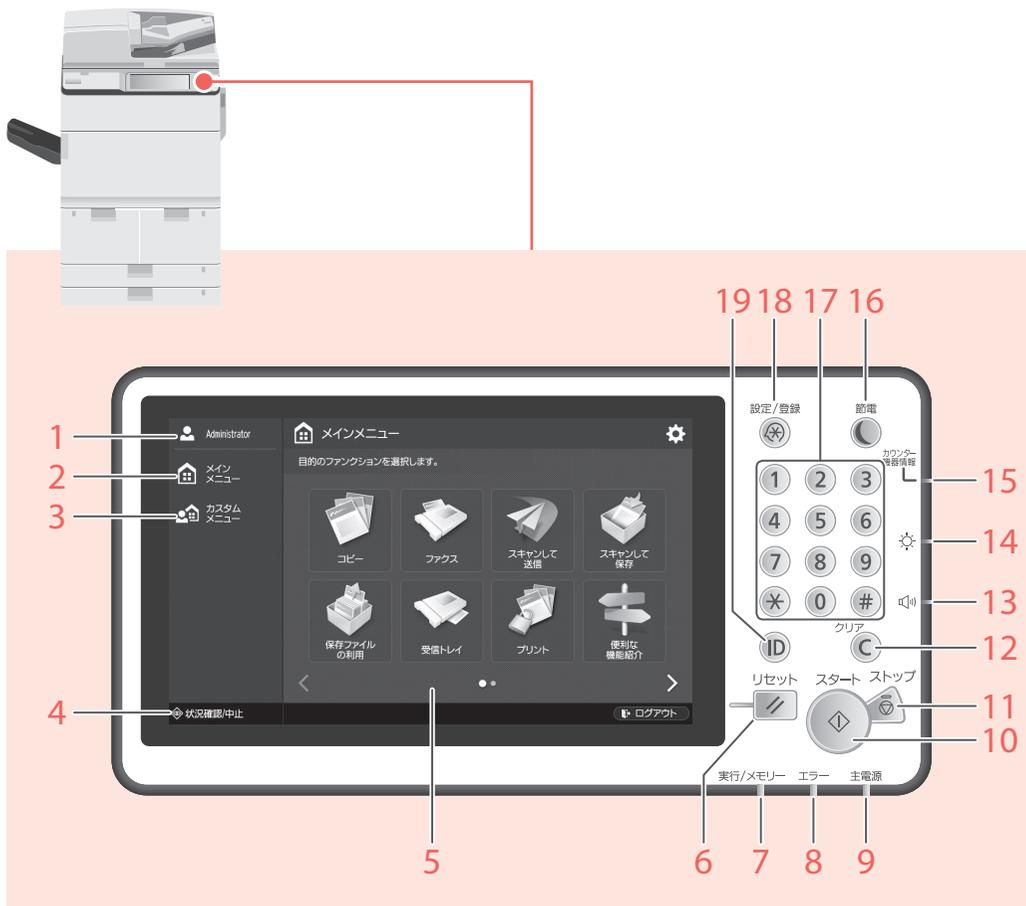
給紙カセット → P.6

用紙ガイド → P.6

インデックス紙専用ガイド → P.11

イラストさくいん

操作パネル (平面操作部)



- 1 ログインユーザー名
現在ログインしているユーザー名が表示されます。
- 2 [メインメニュー] → P.13
メインメニュー画面を表示します。
- 3 [カスタムメニュー]
登録済みの機能をカスタムメニューとして表示します。
- 4 [状況確認/中止] → P.15
ジョブの状況確認するときやジョブを中止するときに押します。
- 5 タッチパネルディスプレイ → P.4
設定画面やメッセージを表示します。画面を押して操作します。
- 6 リセットキー
標準モードに戻すときに押します。

7 実行/メモリーランプ

- ・動作中：点滅
- ・待機中：点灯

8 エラーランプ

トラブル発生中：点滅または点灯

※ エラーランプが赤色に点灯し続ける場合は担当サービスへ連絡してください。

9 主電源ランプ ➡ P.4

- ・電源入：点灯

10 スタートキー

動作（読み込み）を開始するときに押します。

11 ストップキー ➡ P.20

動作を止めるときに押します。

12 クリアキー

入力した文字を取り消すときに押します。

13 音量調整キー

音量を調整するときに押します。

14 輝度調整キー

画面の明るさを調整します。

15 カウンター/機器情報キー

タッチパネルディスプレイにコピーやプリントの総枚数を表示します。

16 節電キー ➡ P.4

スリープ状態を起動/解除するときに押します。

- ・スリープ状態：点灯
- ・スリープ解除：消灯

17 テンキー

数字を入力するときに押します。

18 設定/登録キー ➡ P.7

各種の登録や機能の設定をするときに押します。

19 認証キー

ログイン/ログアウト時に押します（ログインサービスを設定している場合）。

お使いの機種が立面操作部の場合は
電子マニュアルをご覧ください

立面操作部 ➡ 電子マニュアル

0U7J-01R

🔍 検索

📖 検索番号の使いかた ➡ P.43



付録

次のような原稿は読めません

次のようなものを原稿として読み込んだり、複製して加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合を除き、違法となります。また、人物の写真などを複製する場合には肖像権が問題となることがあります。

通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしいものを作成することは、法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 国債証券、地方債証券
- 郵便為替証書
- 郵便切手、印紙
- 株券、社債券
- 手形、小切手
- 定期券、回数券、乗車券
- その他の有価証券

公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- 公務員または役所が作成した免許証、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書、その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

関係法律

- ・ 刑法
- ・ 著作権法
- ・ 通貨及証券模造取締法
- ・ 外国に於て流通する貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造に関する法律
- ・ 郵便法
- ・ 郵便切手類模造等取締法
- ・ 印紙犯罪処罰法
- ・ 印紙等模造取締法

設置場所のご注意

設置場所についての注意事項を記載しています。お使いになる前に必ずお読みください。

次の場所には設置しない

低温、低湿または高温、高湿の場所

水道の蛇口、湯沸器、加湿器、エアコン、ヒーター、ストーブなどの近く

直射日光の当たる場所

やむをえないときはカーテンなどで遮光してください。カーテンが製品の通気口をふさいだり、電源コードや電源プラグにかぶさらないように注意してください。

ホコリ、チリなどの多い場所／アルコールやシンナーなどの近く／アンモニアガスが発生する場所

換気の悪い場所

使用中の本機からは、オゾンなどが発生しますが、その量は人体に影響を及ぼさない程度です。ただし、換気の悪い部屋で長時間使用するときや、大量にプリントするときには、快適な作業環境を保つため、部屋の換気をするようにしてください。また、本機からの排気が人体に直接当たる場所には設置しないでください。

無線LANを利用するとき

- 無線LANルーターとの距離が50m以内の場所に設置してください。
- できるだけ遮蔽物のない場所に設置してください。壁越しやフロア間の通信は、接続しにくくなります。
- デジタルコードレス電話機や電子レンジなどの電波を発生する機器からできるだけ離して設置してください。

海拔3000 m以上の高地

ハードディスクを搭載している製品は、高地（海拔3000m以上）で使用すると、正常に動作できない場合があります。

振動の多い場所／床や土台などが不安定な場所／温度が急に变化する場所

冷えきった部屋を急激に暖めたときなど、本機内部に水滴がつき（結露現象）、画像が著しく損なわれたり、原稿が正しく読み取られなかったり、プリント画像が写らなかったりすることがあります。

コンピューターなどの電子機器や精密機械の近く

電氣的な原因や動作時の振動により、電子機器、精密機器などに悪影響を与えることがあります。

テレビ、ラジオなどの電子機器の近く

テレビやラジオ、オーディオ機器に、画面のチラつきや雑音の発生などの受信障害が生じることがあります。本機とは別系統の電源を使用し、離して設置してください。

電話回線について

電話回線の抵抗値と本機の抵抗値の合計が1700Ωを超える場合など、電話回線や地域などの条件によって通信できないことがあります。このようなときには、お買い上げの販売店または担当サービスにご連絡ください。本機はNTTのアナログ回線に準拠しており、一般の加入電話回線のみ接続できます。ビジネスホンなどを接続している専用回線に接続すると故障の原因となる場合があります。必ず回線を確認してから接続してください。

電源は安全な場所から

- 電源は100 V (90 V ~ 110 V)、15 A 以上のコンセントに本機の電源プラグを接続してください。
- 本機への電源供給が安全であること、安定電圧であることを確認してください。
- 同じコンセントには、ほかの電気製品を接続しないでください。
- タコ足配線はしないでください。火災の原因になることがあります。
- 電源コードを踏みつけたり、ホチキスなどで固定したり、重いものをのせたりしないでください。コードがいたみ、そのままご使用を続けると、火災や感電などの事故の原因になります。
- 電源コードが引っ張られた状態にしないでください。電源プラグが緩んで接続が不完全になると発熱し、火災の原因になることがあります。
- 電源コネクタが接続される本機の差込口にストレスが強くなると、本機の内部で断線や接触不良が発生し、故障や火災の原因になることがあります。次のような取り扱いは避けてください。
 - ・ 電源コネクタを頻繁に抜き差しする
 - ・ 電源コードに足を引っ掛ける
 - ・ 電源コードが電源コネクタ付近で曲げられ、本機の差込口に継続的なストレスがかかっている
 - ・ 電源コネクタに強い衝撃を加える

アース線の接続を忘れずに

感電防止のため必ずアース線を接続してください。なお、接地接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外すときは、必ず電源プラグを電源から抜いて行ってください。

アース線を接続してよいもの

- 電源コンセントのアース端子
- 接地工事（第D種）が行われているアース端子

アース線を接続してはいけないもの

- ガス管（引火や爆発の危険があります。）
- 水道管（配管途中がプラスチックになっていることがあり、そのときはアースの役目を果たしません。ただし水道局がアース対象物として許可した水道管にはアース線を接続できます。）
- 電話線のアースや避雷針（落雷のときに大量の電流が流れ危険です。）

移動の際はご連絡を

本機の移動は、お客様ご自身で行わず、必ず担当サービスにご連絡ください。

設置スペースにはゆとりを

- 本機の左右と前面には、操作に十分なスペースをとってください。
- 設置スペースについては、P.36をご覧ください。

取り扱い上のご注意

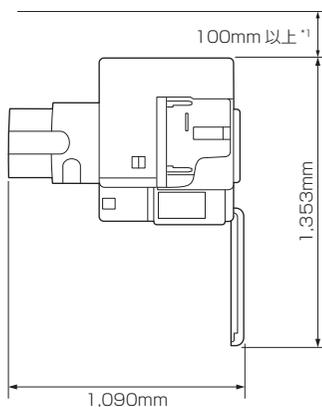
- 本機を分解したり、改造したりしないでください。
- 本機の内部には高温、高圧になる部分があります。内部点検の際は十分に注意してください。本マニュアルに記載されていること以外は行わないでください。
- 異常な音がしたり煙が出たりしたときは、直ちに主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、担当サービスにご連絡ください。また、いつでも電源プラグが引き抜けるよう、電源プラグの周りにはものを置かないようにしてください。
- 本機の内部にクリップなどの異物を落とさないでください。また水などの液体をこぼさないでください。これらが電圧部分に接触すると、短絡や漏電などが起き、火災や感電の原因になる恐れがあります。
- 動作中に主電源スイッチを切ったり、本機のカバーを開けたりしないでください。紙づまりの原因になります。
- 本機の近くでは可燃性のスプレーなどを使用しないでください。火災の原因になります。

- モジュラーケーブル、USBケーブルには、3 m以内の長さのものを使用してください。
- 吸湿した用紙に印刷すると、排紙部から湯気が出る場合があります。これは、トナーを定着するときの熱によって用紙に含まれる水分が蒸発しているためで、異常ではありません。特に、室温が低い場合に発生しやすくなります。
- 夜間などで長時間ご使用にならないときは、安全のため節電キーを押してください。また、連休などで長期間ご使用にならないときは、安全のため本体右側面の主電源スイッチを切つてから、電源プラグを抜いてください。
- お客様の使用環境や動作モードにより、稼働音が気になる場合は、事務所とは別の場所に設置することをおすすめします。

付録

設置スペースについて

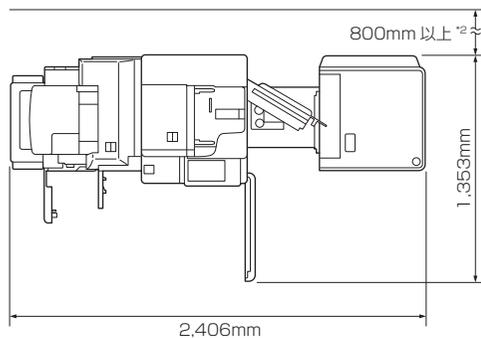
コピートレイ・R1装着時



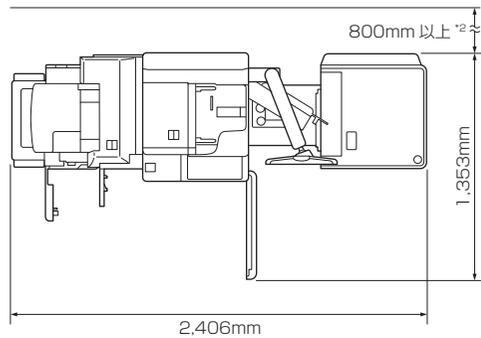
*1 ペーパーフォールディングインサーターユニット・J1を装着する場合には800mm以上のスペースを確保してください。

*2 ペーパーフォールディングインサーターユニット・J1を装着していない場合には100mm以上のスペースを確保してください。

中綴じフィニッシャー・V1+ペーパーフォールディングインサーターユニット・J1+PODデッキライト・C1装着時



中綴じフィニッシャー・V1+ペーパーフォールディングインサーターユニット・J1+PODデッキライト・C1+立面操作部・E1装着時



安全にお使いいただくために

ご使用前によくお読みいただき、正しくお使いください。ここに書かれている警告や注意事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容ですので、必ずお守りください。また、本マニュアルに記載されていること以外は行わないでください。

警告

取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

注意

取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

重要

操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作によるトラブルや故障、物的損害を防ぐために、必ずお読みください。

設置について

警告

- 本機の通気口を壁や障害物でふさがないようにしてください。本体内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- 本機を次のような場所に設置しないでください。火災や感電の原因になります。
 - ・ 蛇口付近などの水気のある場所／湿気が多い場所
 - ・ 直射日光のあたる場所／高温になる場所
 - ・ 火気やほごりのある場所

- アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が本体内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- ネックレスのような小さな金属物や液体容器を本機の上に置かないでください。誤ってこれらが本体内部に入り電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になることがあります。万一、内部に入ったときは、直ちに電源を切り、電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。

注意

- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- 設置したあとは、本製品固定用のストッパーは外さないでください。本製品が動いたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。

重要

- 人感センサーは熱変化を検出しており、動作が不安定になる可能性があるためセンサー付近に物を置いたり、本機を温度差が大きくなる場所、人通りが激しい場所には置かないでください。
- 人感センサーに問題があると感じた場合は、設定/登録の<人感センサーを使用>の中の<センサーの感度>で感度を変更してください。

電源について

警告

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 付属の電源コード以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- 付属の電源コードは本機専用です。他の機器に使用しないでください。
- タコ足配線はしないでください。火災や感電の原因になります。
- 原則として延長コードは使用しないでください。また、延長コードの多重配線はしないでください。火災や感電の原因になります。

- 表示された以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 電源コードはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。火災や感電の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱると破損した部分から漏電して、火災や感電の原因になることがあります。
- 電源コードを束ねたり、結んだりしないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源コードを引っ張る／曲げるなどして破損したり、加工したりしないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。
- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因になります。
- アース線を接続してください。アース線を接続しないで漏電すると、火災や感電の原因になります。なお、アース線を接続するときは、次の点にご注意ください。

アース線を接続してもよいもの

- ・ 電源コンセントのアース端子
- ・ 接地工事（D種）が行われているアース端子

アース線を接続してはいけないもの

- ・ 水道管：配管の途中にプラスチックが使われていることがあり、そのような水道管はアースにはなりません。ただし、水道局がアース対象物として許可した水道管はこの限りではありません。
- ・ ガス管：ガス爆発や火災の原因になります。
- ・ 電話線のアースや避雷針：落雷のときに大きな電流が流れ、火災や感電の原因になります。

重要

- アース線は、電源プラグをコンセントに差し込む前に接続してください。また、アース線を外すときは、必ず先に電源プラグをコンセントから外してください。
- 非常時にすぐ電源プラグが抜けるよう、本機をコンセントの近くに設置し、電源プラグの周囲に物を置かないでください。

付録

■ 取り扱いについて

▲ 警告

- 異音、発煙、発熱、異臭を感じた場合は、直ちに電源を切り、電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本機を分解したり、改造したりしないでください。内部には高圧/高温の部分があり、火災や感電の原因になります。
- 本機の近くで可燃性スプレーなどを使用しないでください。万一、ガスが本体内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- 本体内部にクリップやホチキスの針などの金属片を落としたり、液体や引火性溶剤（アルコール、ベンジン、シンナーなど）をこぼさないようにしてください。誤ってこれらが本体内部に入り電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になることがあります。万一、内部に入ったときは、直ちに電源を切り、電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 本機を移動させるときは、必ず電源を切ってから、電源プラグを抜き、インターフェイスケーブルを取り外してください。そのまま移動するとコードやケーブル類が傷つき、火災や感電の原因になります。また、移動後は、電源プラグや電源コネクタが奥までしっかり差し込まれているかどうかを確認してください。緩んだ状態で使用すると発熱し、火災の原因になります。

心臓ペースメーカーをご使用の方へ

本機およびドラムユニットから微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方は、異常を感じたらすぐに離れ、医師に相談してください。

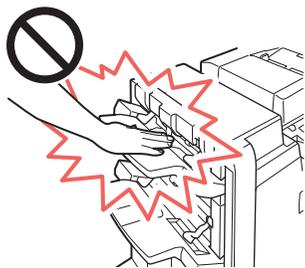
▲ 注意

- 本機の上に重量物を置かないでください。倒れたり落ちたりして、けがの原因になることがあります。
- 原稿台ガラスに厚い本などをセットしてコピーするときは、フィーダーを強く押さないでください。原稿台ガラスが破損してけがの原因になることがあります。

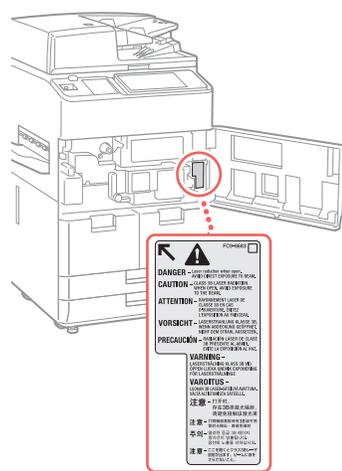
- 排紙直後の用紙は高温になっていることがあります。用紙を取り出す際、取り出した用紙を揃える際に低温やけどの原因になることがあります。
- フィーダーは、手を挟まないように静かに閉じてください。けがの原因になることがあります。



- フィーダーの奥側に手を挟まないように静かに閉じてください。けがの原因になることがあります。
- 排紙部にあるローラーには手を近づけないでください。動作中でなくても、プリントなどのため急に動き出し、衣服や手が巻き込まれて、けがの原因になることがあります。
- フィニッシャーを装着しているときは、トレイ内のホチキスされる場所やローラー部に手を入れないでください。けがの原因になることがあります。



- カセットを引き抜いた状態で、本体内部に手を入れないでください。けがの原因になることがあります。
- レーザー光は人体に害を及ぼす恐れがあります。そのため本機では、レーザー光はレーザーユニット内にカバーで密封されており、通常の操作をする上でレーザー光が漏れる心配はありません。ただし、安全のために次の注意事項を必ずお守りください。
 - ・ 指示された以外のカバーは、絶対に開けないでください。



- 本機はIEC60825-1:2007およびEN60825-1:2007においてクラス1レーザー製品であることを確認しています。
- 万一、レーザー光が漏れて目に入ったとき、目に障害が起こる原因になることがあります。
- マニュアルで規定された制御、調整および操作手順以外のご利用は、危険な放射線の露出を引き起こす恐れがあります。

📌 重要

夜間など本機を長時間ご使用にならないときは、安全のため節電キーを押してください。また、連休などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源を切ってから、電源プラグを抜いてください。

■ 保守／点検について

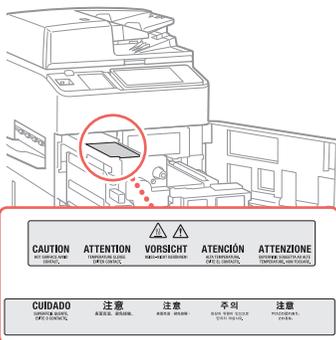
▲ 警告

- 清掃するときは、電源を切ってから電源プラグを抜いてください。火災や感電の原因になります。また、清掃時は、必ず水または水で薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が本体内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。清掃後は、電源プラグや電源コネクタが奥までしっかり差し込まれているか確認してください。緩んだ状態で使用すると発熱し、火災の原因になることがあります。
- 本体内部には高電圧部があります。紙づまりの処理などで内部点検するときは、ネックレス、プレスレットなどの金属物が内部部品に触れないようにしてください。やけどや感電の原因になります。
- 使用済みのトナー容器を火中に投げないでください。トナー容器内に残ったトナーに引火して、やけどや火災の原因になります。
- 電源プラグは定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったホコリや汚れを乾いた布でふき取ってください。ホコリが湿気を吸って電流が流れ、火災の原因になることがあります。
- 電源コード、電源プラグは定期的に点検してください。次のような状態は火災の原因になりますので、担当サービスまたは弊社お客様相談センターにご連絡ください。
 - ・ 電源プラグに焦げ跡がある
 - ・ 電源プラグの刃が変形している
 - ・ 電源コードを曲げると、電源が切れたり入ったりする
 - ・ 電源コードの被覆に傷、亀裂、へこみがある
 - ・ 電源コードの一部が熱くなる
- 電源コード、電源プラグが次のように取り扱われていないか、定期的に点検してください。火災や感電の原因になります。
 - ・ 電源コネクタが緩んでいる
 - ・ 電源コード上に重量物がある、電源コードをホチキスで固定しているなど、ストレスがある

- ・ 電源プラグが緩んでいる
- ・ 電源コードが束ねられている
- ・ 電源コードが通路にはみ出している
- ・ 電源コードが暖房器具の前にある

▲ 注意

- 本体内部の定着器周辺は、使用中に高温になります。紙づまり処理などで内部点検するときは、定着器周辺に触れないように点検してください。やけどの原因になることがあります。また、定着器周辺に直接触れなくても、定着器周辺の熱に長時間さらされないように注意してください。低温やけどの原因になることがあります。
- 本体内部には高温／高電圧部分があり、むやみに手を触れると、けがややけどの原因になることがあります。本マニュアルで説明されている以外の箇所は触らないでください。



■ 消耗品について

▲ 警告

- トナー容器は火気のある場所に保管しないでください。また、トナー容器を火中に投げないでください。トナーに引火して、やけどや火災の原因になります。
- トナーをこぼした場合は、トナー粉塵を吸い込まないように掃き集めるか、濡れた雑巾などで拭き取ってください。粉塵爆発に対する安全対策がとられていない一般の掃除機は使用しないでください。掃除機の故障や静電気による粉塵爆発の原因になることがあります。

▲ 注意

- トナーなどの消耗品は幼児の手が届かないところへ保管してください。万一、トナーを飲んだときは、直ちに医師に相談してください。
- トナー容器は分解しないでください。トナーが飛び散って目や口などに入ることがあります。トナーが目や口に入ったときは、直ちに水で洗い流し、医師に相談してください。
- トナー容器からトナーが漏れたときは、吸い込んだり直接皮膚につけたりしないように注意してください。皮膚についたときは、石鹸を使い水で洗い流し、刺激が残るときや吸い込んだときには直ちに医師に相談してください。

規制について

本体製品名称について

本機は、販売されている地域の安全規制に従って、以下の（ ）内の名称で登録されている場合があります。

imageRUNNER ADVANCE
6575/6565/6555
(F155300)

電波障害規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

通信ケーブルはシールド付をご使用ください。

VCCI-B

国際エネルギースタープログラムについて



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。国際エネルギースタープログラムは、コンピュー

ターをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピューター、ディスプレイ、プリンター、ファクシミリおよび複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク（ロゴ）は参加各国の間で統一されています。

IPv6 Ready Logoについて



本製品搭載のプロトコルスタックは、IPv6 Forum が定めるIPv6 Ready Logo Phase-2 を取得しています。

電波法について

『本製品には、電波法に基づく工事設計認証を受けた特定無線設備（認可番号：007-AC0152）を用いています。』

電波に関するご注意

本製品は、2.4 GHz帯域の電波を使用しております。本製品をご使用になるうえで、無線局の免許は必要ありませんが、次の点にご注意ください。

● 心臓ペースメーカーなどの医療用機器の近くでは使用しないでください

心臓ペースメーカーなどの医療用機器の近くで本製品をご使用になると、本製品からの電波がペースメーカーなどの医療用機器に影響を及ぼすことがあります。

● 電子レンジの近くでは使用しないでください

電子レンジの近くで本製品をご使用になると、電波の干渉が発生し、通信ができなくなったり、通信速度が低下する場合があります。

● 本製品と無線機器の間に、金属や鉄筋、コンクリートなどがあると通信できません

本製品と無線機器の間に、金属や鉄筋、コンクリートなどが使用された壁やパーティションなどがあると、通信ができなかったり、通信速度が低下する場合があります。その場合は、本製品や無線機器の設置場所を変更したりパーティションなどを取り外すなどしてください。

● 移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局の近くでは使用しないでください

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止したうえで、お客様相談センター（お問い合わせ）へご連絡のうえ、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様相談センター（お問い合わせ）へお問い合わせください。

2.4 DS/OF 4

- 2.4 : 2.4 GHzの周波数帯域を使用することを示します。
- DS/OF : 変調方式にDS-SS方式およびOFDM方式を採用していることを示します。
- 4 : 想定される干渉距離が「40 m以下」であることを示します。
- — — : 全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」「アマチュア無線局」帯域を回避可能であることを示します。

 **本製品は日本国内仕様です。日本国外では使用できません。**

高調波の抑制について

本製品はJIS C 61000-3-2高調波電流発生限度値に適合しています。

物質エミッションに関する認定基準について

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよびTVOCの放散については、エコマーク No.117「複写機Version2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。（トナーは本製品用に推奨しておりますキヤノンNPG-54ブラックトナーを使用し、複写を行った場合について、試験方法：RAL-UZ171の付録S-MIに基づき試験を実施しました。）

情報セキュリティ規格（IEEE 2600）について

本製品は、IEEE Std 2600TM-2008（以下、IEEE 2600）という複合機・プリンターの情報セキュリティに関する国際的な規格に準拠しており、IEEE 2600で定め

られたセキュリティーを実現することができます*。IEEE 2600で定められた各セキュリティー要件に関する本製品での対応については、e-マニュアルを参照してください。

* 本製品のみではIEEE 2600.1 CC認証は取得しておりません。

著作権について

本製品には、キヤノン株式会社またはそのライセンサーが、それぞれ下記(a)から(b)の条件に基づき許諾を受けたソフトウェア・モジュールが含まれています。

(a)

UFST: Copyright © 1989 - 1996, 1997, 2003, 2004, 2008, all rights reserved, by Monotype Imaging Inc.

(b)

Portions of this software are copyright © 2007 The FreeType Project (www.freetype.org). All rights reserved.

資源再利用のお願い

キヤノンは環境保全ならびに資源の有効活用のため、リサイクルの推進に努めております。回収窓口が製品により異なりますので、次の内容をお読みいただき、ご理解とご協力をお願いします。

使用済み複写機の受け入れ場所について

使用済みとなった複写機につきましては、次のように回収を行っています。お問い合わせ先に注意してご連絡願います。



キヤノンでは、環境保全と資源の有効活用のため、回収されたオフィス用、使用済み複写機のリサイクルを推進しています。使用済みの複写機の回収については、お買い求めの販売店、または弊社お客様相談センターもしくは担当の営業にお問い合わせください。なお、事情により回収にご協力いただけない場合には、廃棄物処理法に従い処分してください。

使用済みドラムユニット、トナー容器（カートリッジを含む）などの回収について

使用済みとなったトナー容器などにつきましては、次のように回収を行っています。お問い合わせ先に注意してご連絡願います。



キヤノンでは、環境保全と資源の有効活用のため、使用済みドラムユニットおよび使用済みトナー容器の回収とリサイクルを推進しています。使用済みドラムユニット、トナー容器の回収については、担当のサービス店、または弊社お客様相談センターにお問い合わせください。なお、事情により回収にご協力いただけない場合には、トナーがこぼれないようにビニール袋に入れて、地域の条例に従い処分してください。

本書について

画面について

文中で使われている画面は、特に注意書きがない限り、imageRUNNER ADVANCE

6575にオプションの「中綴じフィニッシャー・V1」、「2/4穴パンチャーユニット・A1」、「ペーパーフォールディングインサーターユニット・J1」、「PODデッキライト・C1」、「スーパー G3FAXボード」を装着したものです。なお、オプションの組み合わせによって使用できない機能もありますが、この場合、画面にその機能は表示されません。

イラストについて

文中で使われているイラストは、特に注意書きがない限り、imageRUNNER ADVANCE 6575にオプションの「コピートレイ・R1」が装着されているものです。



商標について

Apple、AppleTalk、Mac、Macintosh、Mac OS、Safariは米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server、Internet Explorer、ExcelおよびPowerPointは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他、本マニュアル中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

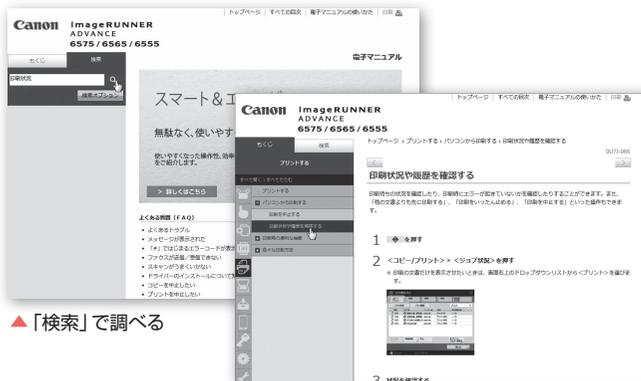
プリンター専用モデルをご使用のお客様へ

プリンター専用モデルではプリント以外の機能はお使いになれません。本書にはコピー/ファクス/スキャンの機能/操作説明も記載されていますので、必要な説明のみお読みください。

もっと詳しく知りたいときは？

電子マニュアルで調べましょう！

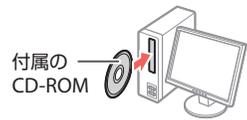
電子マニュアルでは、本機の全機能を説明しています。



▲「検索」で調べる

▲「目次」で調べる

電子マニュアルの開きかた

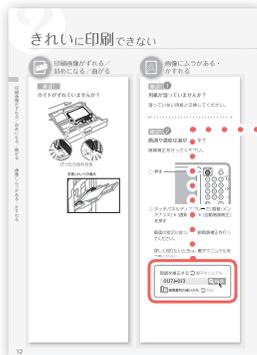


画面に従ってインストール



ダブルクリック

本書の項目に検索番号がついていたら...



階調を補正する ➔ 電子マニュアル

0U7J-0J3

🔍 検索

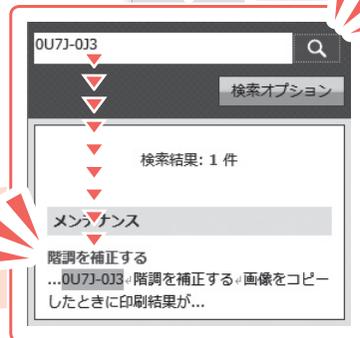
📖 検索番号の使いかた ➔ P.43

検索番号

検索番号で
電子マニュアル
を検索！



お探しの
ページを
一発表示！



電子マニュアルで調べましょう！

お問い合わせは

まず本書を、続いて「電子マニュアル」を参照してください。
それでも問題が解決しない場合、または点検が必要と考えられる場合にご連絡ください。

お客様相談センター

050-555-90056 (全国共通)

平日 9:00 ~ 17:00

(土日祝日と年末年始弊社休業日は休ませていただきます)

※ 上記番号をご利用いただけない場合は03-5428-1263
をご利用ください。

IP番号をご利用の場合、プロバイダーのサービスによつてはつながらないことがあります。

※ 受付時間は予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

キヤノンホームページ <http://www.canon.com/>



Canon

キヤノン株式会社 / キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6

